

『糖尿病合併高血圧治療における α 遮断薬の役割 ～腎保護の観点から～』

24時間に渡る厳格な血圧コントロールが必要な糖尿病合併症高血圧の治療において、 α 遮断薬に期待される役割とは何か。早期高血圧への有用性、腎保護作用などの観点から、 α 遮断薬の位置づけを考える。



第53回 日本糖尿病学会年次学術集会
モーニングセミナー3



日時

2010年5月29日(土) 7:30～8:20

場所

第9会場 (岡山全日空ホテル1F「曲水の間」)

〒700-0024 岡山市北区駅前元町15-1

糖尿病合併高血圧治療における α 遮断薬の役割 ～腎保護の観点から～

座長

大内 尉義 先生

東京大学医学部附属病院 老年病科 教授

演者

栗山 哲 先生

東京都済生会中央病院 腎臓内科 部長

本セミナーは事前予約制でございます。
ご予約がお済みの方から優先的にご入場いただけます。
詳細は当日ご確認下さい。

共催：第53回日本糖尿病学会年次学術集会/ファイザー株式会社

SOT22A118